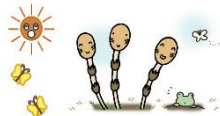


# 食育だより

(毎月19日は食育の日)



令和4年  
3月号

船橋市立薬圃台小学校

日中は太陽の日差しが強くなり、暖かい日が少しずつ増えてきました。薬圃台小学校の校庭の桜も春本番を前にうれしそうです。今の学年で過ごす日々もあとわずかです。できたこと、もう少しがんばりたかったことなど、この1年間をふりかえり、新しい学年や学校に向けた準備をしていきましょう。

## 給食だったら食べられる!

「給食だったら食べられる!」。こんなふうに話してくれる人がいます。とてもうれしいです。給食は調理員さんが作ります。大きななべなどで一度にたくさん作るので、食材のうま味やおいしさがさらによく出て、味わいが深まることもあります。ですから、そのように思う人がいるのは不思議なことではありません。でも、もしも、給食をおうちで食べたとして学校のように食べられるでしょうか? 「家だと、そんなには食べられないかな」そう思う人もきっといるでしょう。

人ができることには、大きく2つあるといわれます。

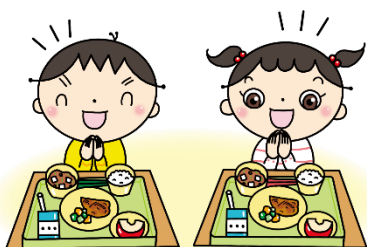
- ①自分の力でできること
- ②仲間や先生と一緒に取り組むことでできること

この2つのうち、より強い力を発揮するのは、②の「仲間や先生と一緒に取り組むことでできること」ではないかと思います。またみんなで取り組むことで、①の「自分の力でできること」もたくさん増えていきます。友だちから教えてもらったり、教えたり、誰かを喜ばせたいと思ってがんばったり、負けないぞと思いながら努力したり...。人と関わり合いながら出す力は、いつもよりとても強い力になります。

「給食だったら食べられる」。これは学校で人と関わり合いながら食べているせいかもしれません。新型コロナのために、この2年間は給食ではクラスのみならず距離をとったり、おしゃべりをがまんしたりしてきました。みんなで協力し合ったから、きまりを守れたのですね。協力してきまりを守ってくれて本当にありがとう。

給食室はまた新しい年に向けて準備を始めます。いつも給食を楽しみにしてくれる人がいると思うと、私たちも強い力が出てきてがんばれます。

新年度の給食は4月12日(火)から始まります。



チェックしてみよう

# 1ねんかんの食べ方



朝ごはんをしっかり食べることができた。



苦手そうなものでも一口は挑戦できた。



食べ物の栄養のはたらきを考えながら食べることができた。



食べ物を大切に、いろいろな人に感謝して食べることができた。



はしの持ち方や食器の置き方に気をつけて食べることができた。



行事食や地域の料理をよく味わいながら食べることができた。

